

12) 消化器外科

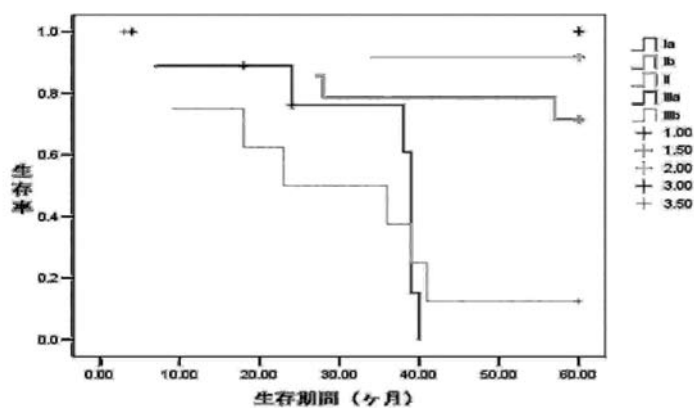
1. 診療体制と患者構成

- 1) 診療科長名 跡見 裕、杉山 政則
- 2) 常勤医師数：13名、非常勤医師数：12名
- 3) 指導医数 日本外科学会 6名
 専門医数 日本外科学会 18名
- 4) 外来診療の実績
- 5) 入院診療の実績

胃癌生存率

stage	症例数	生存率 (%)
I a	21	100.0
I b	18	71.3
II	14	91.4
III a	12	30.5
III b	76	22.0
計	76	70.0

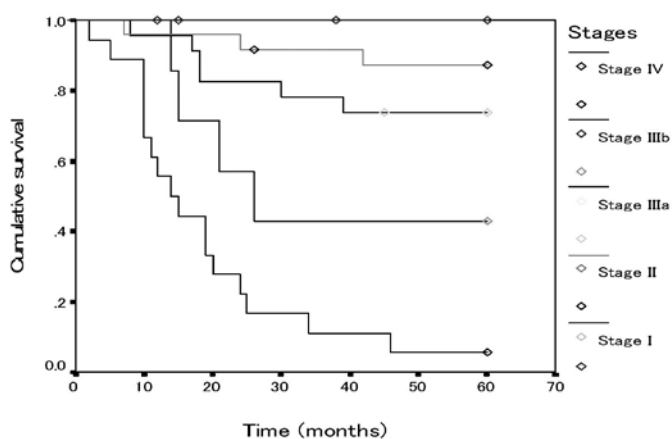
胃癌 生存期間



杏林大学医学部消化器一般外科大腸癌 初回手術症例

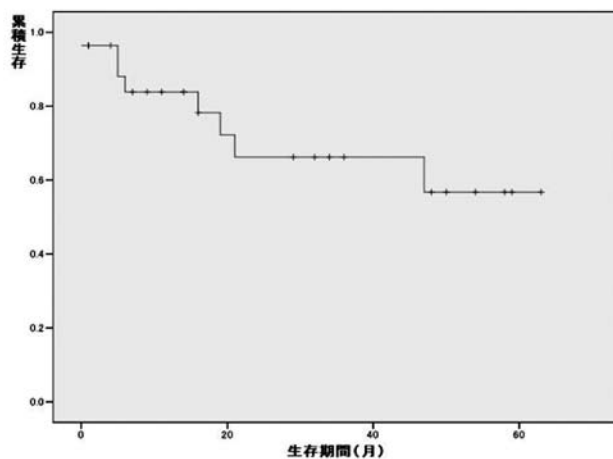
5年生存率

0/ I	: 27	100%
II	: 43	92%
III a	: 29	77%
III b	: 8	50%
IV	: 15	11%



膵癌生存分析

- 1年生存率：83.9%
- 2年生存率：66.2%
- 3年生存率：56.8%



2. 先進的医療への取り組み

- 肥満に対する腹腔鏡手術
- 術後創感染（SSI）における抗菌剤とドレナージの検討
- 直腸癌と自律神経温存術に対する放射線術中照射療法
- 早期胃癌内視鏡治療後の腹腔鏡リンパ節切除術

3. 低侵襲医療の施行項目と施行例数

腹腔鏡手術	胆嚢摘出術	98件
	大腸切除術	38件
	胃切除術	25件
	Nissen手術	3件
	ヘルニア根治術	6件
	リンパ節郭清術	5件